



*MyChip Station Pro 2005*  
リリースノート



株式会社アイヴィス

2005年7月

## 目 次

### <LayEd Pro2005>

1. Window Vertices Stretch-----	P2
2. Net Navigator-----	P2
3. Mark Net-----	P2
4. Measure Point -----	P3
5. Measure Objects-----	P3
6. Corner-----	P4
7. Octbias-----	P4
8. Layer Operation-----	P4
9. Cut&Move-----	P5
10. Verification Load Result-----	P5
11. Project Options-----	P5
12. Preferences-----	P6

### <CifGDS Pro 2005>

1. GDS II Version Selection-----	P6
2. MyChip To DXFP-----	P6
3. DXF to MyChip-----	P7
4. User Options-----	P7

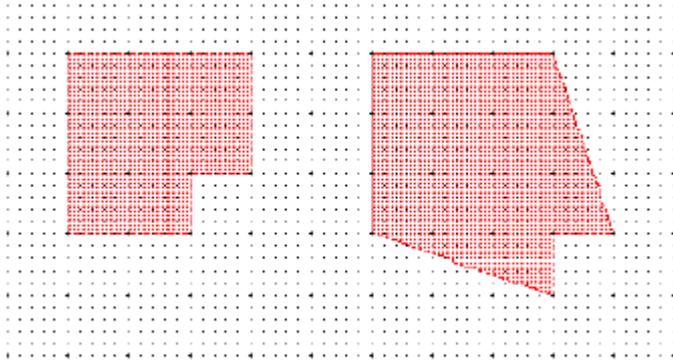
### <MyDRC Pro 2005>

1. CORNER コマンド-----	P7
2. SELECT コマンド-----	P7
3. S オプション-----	P8
4. L オプション-----	P8
5. DISPLAY-FLAG-ERROR コマンド-----	P8

## <LayEd Pro 2005>

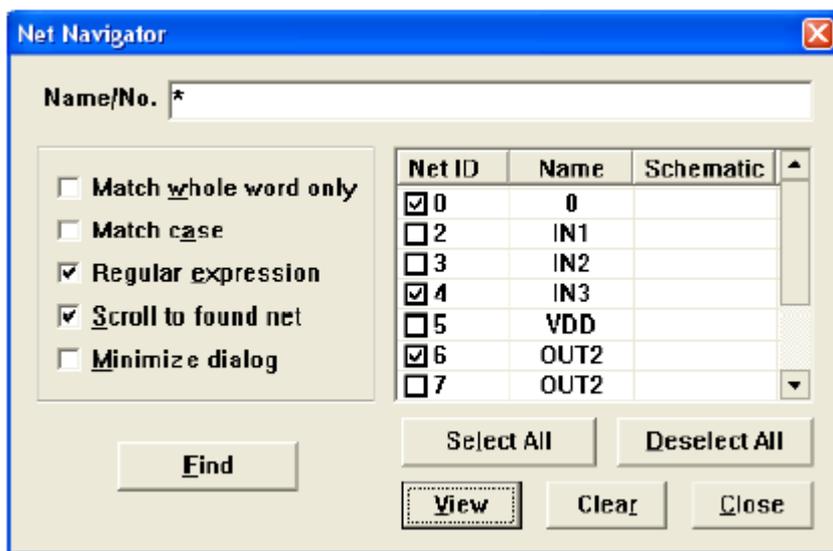
### 1. Window Vertices Stretch

このコマンドを使用して複数の頂点を簡単に移動することができます。それぞれの頂点を選択することなく、Windows の領域を指定し、一度に複数の頂点を移動できます。複数の頂点を移動するオブジェクトを修正したい場合には Vertex Move コマンドに比べて有効です。



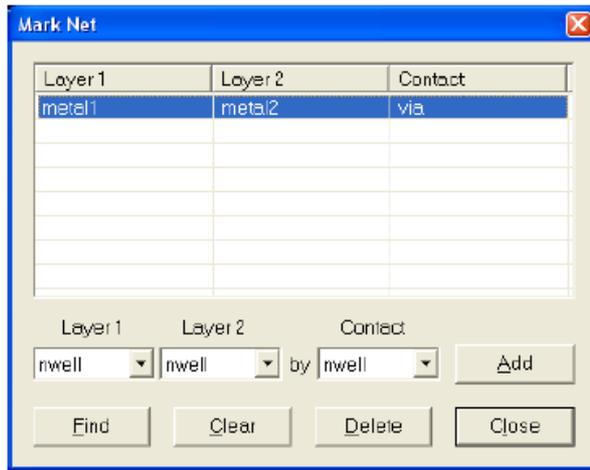
### 2. Net Navigator

ネットの詳細表示情報を示します。Net Navigator ダイアログで入力に対応するネットのリストを示しますので、レイアウトデータのネットを簡単に見つけることができます。複雑なレイアウトデータで指定のネットを見つけない場合、非常に有効です。



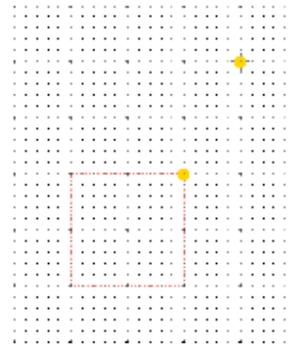
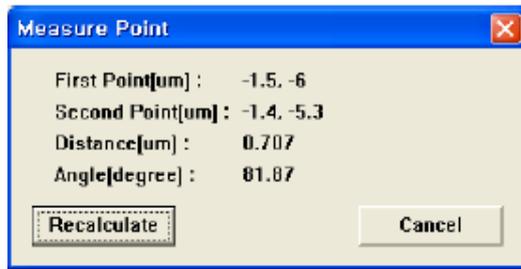
### 3. Mark Net

2つのレイヤ間の情報を簡単に示します。検証前にこの機能を使って、レイアウト作業中にレイヤの接続情報を簡単にチェックできます。



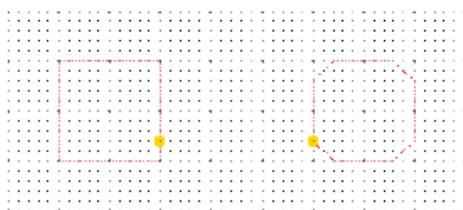
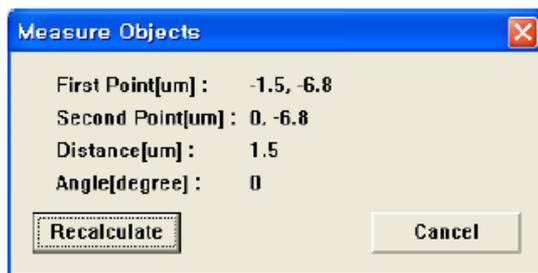
#### 4. Measure Point

2つのポイント間の最短距離と角度の情報を示します。2つのポイント間の距離と角度を測定するために、ルーラを描く必要がなくなります。単に2つのポイントを指定し、Measure Pointは正確な距離と角度を提供します。



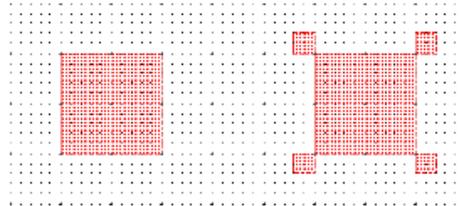
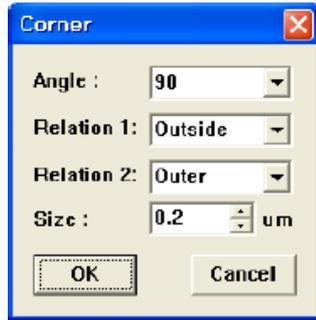
#### 5. Measure Objects

2つのオブジェクト間の最短距離と角度の情報を示します。2つのオブジェクト間の距離と角度を測定するためにルーラを描く必要がなくなります。単に2つのオブジェクトを指定し、Measure Objectsは正確な距離と角度を提供します。



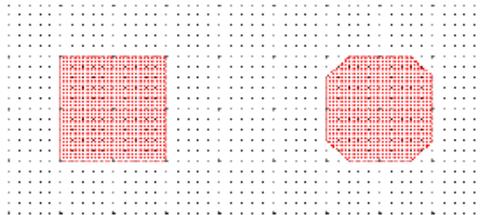
## 6. Corner

LayEdPro2005 に MyDRC の Corner コマンドを適用しています。コーナ部分で精度の良いファブリケーションが可能になります。



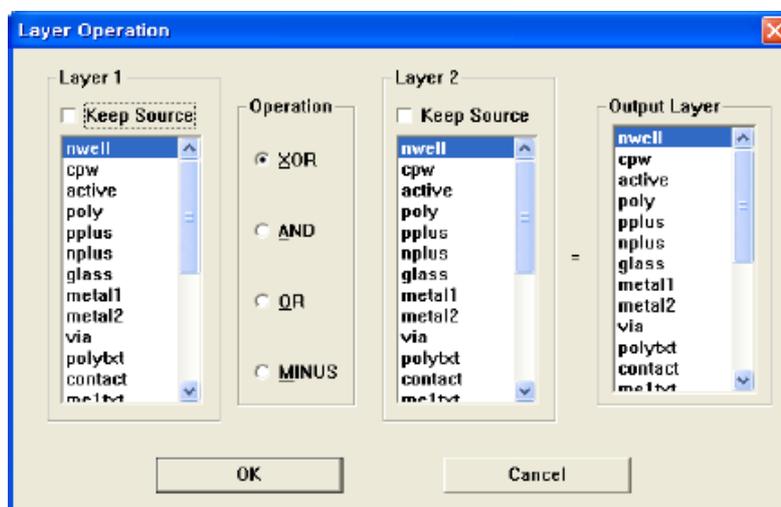
## 7. Octbias

LayEdPro2005 に MyDRC の Octbias コマンドを適用しています。Octbias は、Fillet とはコンプリメンタリの特徴です。Cornet の機能と同様コーナ部分で精度の良いファブリケーションが可能になります。



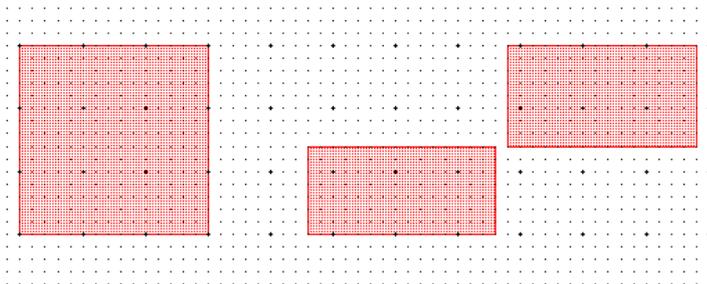
## 8. Layer Operation

2つのレイヤ間で4つのオペレーション(AND、XOR、NOT、OR)を提供します。この特徴のコンセプトは Cell Operation と同じです。一度に2つのレイヤ間のオペレーションを処理します。繰り返し、セレクトし、オペレーションする必要はありません。2つのレイヤと、どれをオペレーションするか指定するだけで、全ての適用オブジェクトが一度に変更されます。



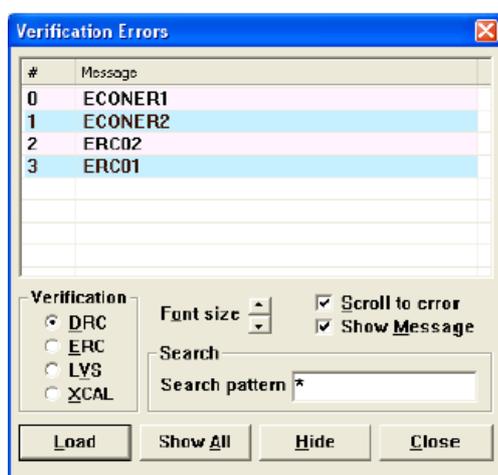
## 9. Cut&Move

ポリゴンデータを切断後、すぐに移動することができます。



## 10. Verification Load Result...

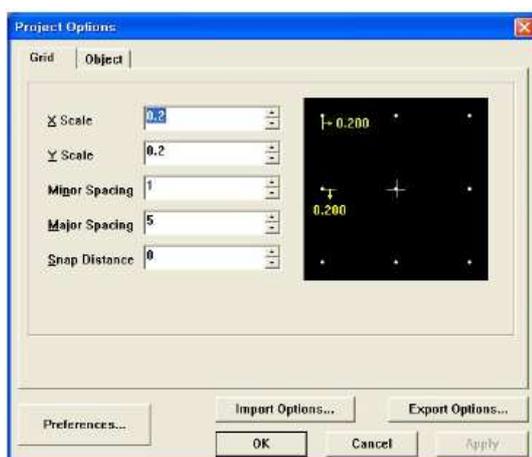
Mentor Calibre での検証エラーを表示させることができます。



## 11. Project Options

Import Options...: 既存のコンフィグレーションファイルをインポートするための方法を提供します。以前と同じコンフィグレーションの状態で作業したい場合には有効です。

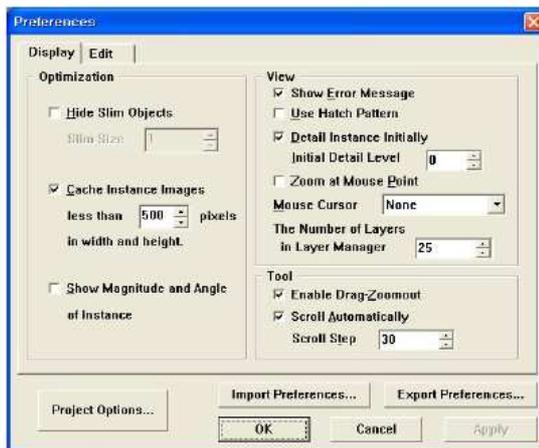
Export Options...: 現在のプロジェクトのプロジェクトオプションのコンフィグレーションファイルをエクスポートするために使用します。同様のプロジェクトオプションを構成するために他のプロジェクトでこのコンフィグレーションファイルを使用できます。



## 12. Preferences

**Import Options...**: 既存のコンフィグレーションファイルをインポートするための方法を提供します。既存のものと同じコンフィグレーションの状態で作業したい場合に使用できます。

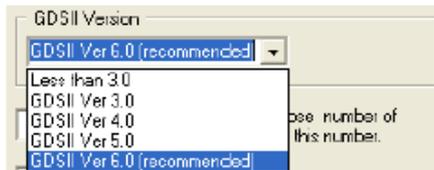
**Export Options...**: 現在のプロジェクトのプリファレンスのコンフィグレーションファイルをエクスポートするために使用されます。同様のプリファレンスを構成するために他のプロジェクトでこのコンフィグレーションファイルを使用できます。



## <CifGds Pro 2005>

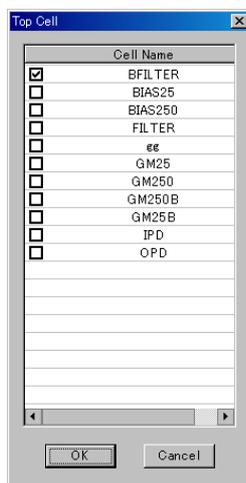
### 1. GDS II Version Selection

3.0 から 6.0 までの GDS II バージョンを選択可能です。



### 2. MyChip To DXF

ダイアログで TOP Cell を指定できます。



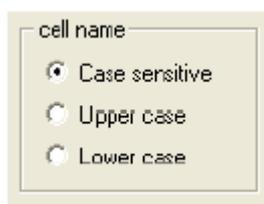
### 3. DXF to MyChip

DXF to MyChip モードで以下のテーブルが追加されました。

DXF (By AutoCAD)	MyChip	Comment
MLINE	PATH	AutoCAD の MLINE オブジェクトは MyChip Station の PATH オブジェクトに変換されます。
ELLIPSE	POLYGON	AutoCAD の CIRCLE オブジェクトはサークルセグメントで MyChip Station の POLYGON オブジェクトに変換されます。セグメント値は# of circle/ellipse segment テキスト入力ボックスで指定できます。
LWPOLYLINE (constant width)	PATH	AutoCAD で同じである LWPOLYLINE は、MyChip Station の PATH オブジェクトに変換されます。
LWPOLYLINE (varying width)	POLYGON	
LWPOLYLINE (zero width and closed)	POLYGON	
SPLINE	PATH	AutoCAD の SPLINE オブジェクトは MyChip Station の PATH オブジェクトに変換されます。
SPLINE (Closed)	POLYGON	
MTEXT	TEXT	

### 4. User Options

Cell name control : セル名を変換する方法を選択できます。



## < MyDRCP Pro 2005 >

### 1. CORNER コマンド

CORNER のオプション: INSIDE, OUTSIDE, INNER, OUTER は現在強制オプションではありません。

### 2. SELECT コマンド

SELECT コマンドの N は、コンプリメンタリオプションではなく、ノーダルプシオンとして動作します。

### 3.S オプション

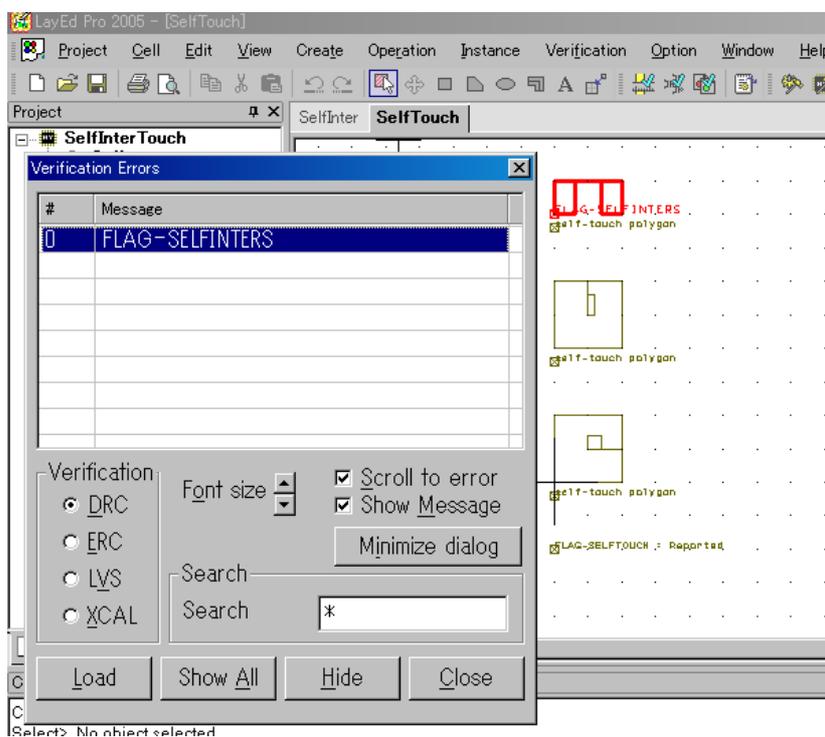
ENC、EXT、INT、OVERLAP、WIDTH コマンドに対して S オプションを追加しました。S オプションが追加された場合、MyDRC は、エッジが別のエッジのスクエアバウンダリ内にあるかどうかをチェックします。

### 4.L オプション

WIDTH コマンドに対して L オプションを追加しました。L オプションは Length Check オプションで、正確なコンタクトチェックをするために利用できます。

### 5. DISPLAY-FLAG-ERROR コマンド

このコマンドは、FLAG-ACUTEANGLE、FLAG-SELFINTERS のような FLAG コマンドのエラーを LayEd 上に表示します。



#### 【お問合せ先】

株式会社アイヴィス

TEL (045) 332-5381

FAX (045) 332-5391

Email [support@i-vis.co.jp](mailto:support@i-vis.co.jp)

HP <http://www.i-vis.co.jp>